

# 「適応支援教室」から「教育支援センター」へ名称を変更

多久市学校適応支援教室「怒るーむ」は、平成12年4月の開設以来、不登校の児童・生徒への支援を行ってききました。

今回、文部科学省の通知によって「適応指導教室」の名称が「教育支援センター」に統一されたことに伴い、4月1日から名称を変更します。



▲金丸主任指導員(左)・牛丸指導員(右)

- 名称 多久市教育支援センター「怒るーむ」
- 場所 多久市北多久町大字小侍7番地40
- 開設日・時間 月～金曜日 9時～15時

問い合わせ 学校教育課 学務指導係 ☎75-2227

# 庁用車マイクロバス運転手募集

今年度、臨時的に雇用する職員(庁用車マイクロバス運転手)を募集します。

※長期的な雇用ではありません

■応募資格  
多久市内に居住する人(原則) 8t限定なしの中型免許または大型免許所持者

■募集人数 1人

■勤務条件 月3回程度

■賃金 月額 8,040円

半日 4,020円

■保険適用 なし

■雇用期間 5月13日～2020年3月31日(更新の場合あり)

■申込締切 4月22日(月)

■申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、持参または郵送。

※持参の場合は、土・日を除く8時30分～17時15分

郵送の場合は、22日必着

■採用方法 面接

※時間や会場等は後日連絡

問い合わせ 財政課 管財係 ☎75-8020

# 4月18日(木)は多久聖廟春季枳菜へ

多久聖廟の枳菜は儒学の祖である孔子とその高弟(顔子・曾子・子思子・孟子)を祀る祭典で、毎年春(4月18日)と秋(10月の第4日曜日)に行います。市職員が扮する伶人による雅楽の演奏で、市長(献官)をはじめ、市議会議員、教育長、各義務教育学校校長などの祭官が孔子の遺徳を讃え、拝礼と供物奉納を行う祭典です。

祭典の後には、地元の生徒・児童による「枳菜の舞」と「孔子の里腰鼓」などの舞や踊りが披露され、揚琴演奏家の趙勇さんによる演奏も行われます。平成最後の多久聖廟春季枳菜に、ぜひお越しください!

## ■お呈茶会

多久市文化連盟茶道会主催でお呈茶会を開催します。ぜひお越しください。

○参加費 3000円

○時間 10時～14時

○場所 東原岸舎

※雨天決行



内容	時間	場所
執事・伶人 入場	10時～10時20分	聖廟内
献官・祭官 入場	10時20分～10時30分	
枳菜	10時30分～11時30分	
枳菜の舞	11時30分～11時45分	聖廟境内
参列生徒の唱歌	11時45分～11時50分	
揚琴の調べ	11時50分～12時	
孔子の里腰鼓	12時～12時10分	仰高門前

※時間が多少前後することがあります



▲昨年の春季枳菜の様子

問い合わせ 公益財団法人 孔子の里 ☎75-5112